

平成28年度地域における男女共同参画推進リーダー研修
〈女性関連施設・地方自治体・団体〉
開催要項

1. テーマ 一人ひとりの女性が活躍できる社会を目指して

～女性活躍推進と男性中心型労働慣行の変革～

女性活躍推進のためには男性の働き方・暮らし方の見直しが欠かせないことから、第4次男女共同参画基本計画の柱として挙げられた「男性中心型労働慣行」について様々な角度から掘り下げ、働き方を変えていくために地域の男女共同参画リーダーがどのような取組を行ったら良いのか考えます。

2. 本研修のねらい

- (1) 男女共同参画の視点を持ち、実態把握・課題分析を行い、実践に結びつけます。
- (2) 男女共同参画の中核となるリーダーの関係力・連携力の向上を図ります。
- (3) 実践事例を重視し、課題解決につなげます。
- (4) 研修の成果を地域に持ち帰って実践し、振り返り、さらなる事業や活動へ活かします。

3. 主 催

独立行政法人国立女性教育会館

4. 共 催

NPO 法人全国女性会館協議会（女性関連施設管理職コース）

5. 期 日

平成28年5月25日（水）～5月27日（金） [2泊3日]

6. 定員

120名

7. 参加対象者

地域の女性関連施設、地方自治体、団体等で男女共同参画推進リーダーとして実践的な取組を行っている方で、研修終了直後のアンケートと6か月後に実施するフォローアップ調査の両方を提出していただける方

- (1) 女性関連施設管理職コース：（50名）
公立女性会館・女性センター、男女共同参画センター等、男女共同参画社会の形成に向けた拠点としての施設の管理職
- (2) 地方自治体職員コース：（40名）
都道府県・市区町村の男女共同参画推進責任者
- (3) 団体リーダーコース：（30名）
地域で男女共同参画を推進する団体等のリーダー

8. 日程

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
5/25 (水)			プレ 講義	受付	開会	講演		省庁報告	CS W 報告	チェ ック イン	夕食	情報 交換会	
5/26 (木)	情報 提供		座談会	昼食		分科会Ⅰ		全体 会		情報 セン ター 見学	夕食	自由交流	
5/27 (金)		分科会Ⅱ		全体 会	閉会								

9. 内容

第1日 5月25日(水)

(希望者のみ参加) (50分) 11:00~11:50

プレ講義「男女共同参画の基礎知識」

主に初任者を対象として、日本における男女共同参画推進の歴史的背景など基礎知識を学びます。

講 師：石崎 裕子 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部准教授

1 開会 (15分) 13:10~13:25

- ①主催者あいさつ 内海 房子 国立女性教育会館理事長
- ②共催者あいさつ 納米恵美子 全国女性会館協議会代表理事
- ③趣旨説明 中光 理恵 国立女性教育会館事業課専門職員

2 講演「一人ひとりの女性が活躍できる社会を目指して

～女性活躍推進と男性中心型労働慣行 (90分) 13:30~15:00

平成27年12月に策定された第4次男女共同参画基本計画について、第3次計画までの振り返りを踏まえて学びます。中でも、第4次計画の第1項に挙げられている「男性中心型労働慣行の変革と女性の活躍」についてのポイントと今後の方向性を知り、男女共同参画を推進するための方策について考えます。

講 師：鹿嶋 敬 一般財団法人女性労働協会会長
内閣府男女共同参画会計画策定専門調査会会長

3 報告「男女共同参画社会に向けた今日の政策課題」 (90分) 15:20~16:50

男女共同参画や女性活躍の促進に向けた施策についての説明と今後の方向性について理解を深めます。

講師：岡田 恵子 内閣府男女共同参画局総務課課長
講師：高橋 雅之 文部科学省生涯学習政策局男女共同参画学習課課長
講師：岸田 京子 厚生労働省雇用均等・児童家庭局雇用均等政策課課長補佐
講師：阿部 知康 農林水産省経営局就農・女性課女性活躍推進室
環境整備班課長補佐

4 報告「CSW60（第60回国連婦人の地位委員会）参加報告 (30分) 17:00~17:30

3月にニューヨークの国連本部で開催された、CSW60での議論や採択文書について報告します。

報告者：越智 方美 国立女性教育会館研究国際室専門職員
中光 理恵 国立女性教育会館事業課専門職員

5 情報交換会（希望者のみ参加） (有料1,000円) (60分) 19:30~20:30

全国からの参加者と交流し、情報交換やネットワークづくり等、今後の活動に役立てます。

第2日 5月26日(木)

6 情報提供「NVECの事業展開について」 (40分) 9:00~9:40

①情報事業について

女性アーカイブ展示や女性デジタルアーカイブシステムなど、NVECの情報事業や機能について詳しく説明します。

説明：山崎 裕子 国立女性教育会館情報課係長(併)専門職員

②調査研究事業について

地方公共団体や女性関連施設が実施する女性の活躍支援についての調査結果を報告します。

説明：飯島 絵理 国立女性教育会館研究国際室研究員

③研修事業について

平成28年度の研修事業計画について説明します。

説明：櫻田今日子 国立女性教育会館事業課課長

7 座談会「男女共同参画の視点から働き方改革について考える」 (120分) 10:00~12:00

女性が活躍できる社会を実現するためには、「男性の暮らし方・働き方」の見直しが欠かせません。男女共同参画の視点から、「働くこと」について考え、男女ともに働きやすく暮らしやすい社会にするためにはどのようなことが必要か、理解を深め合います。

講師：安齋 徹 群馬県立女子大学国際コミュニケーション学部准教授
キャリア支援センター副センター長
講師：関根 紀子 サイボウズ株式会社執行役員カスタマー本部長

8 分科会 I (テーマ別) (150 分) 13:30~16:00

「働くことをめぐる課題に迫る」

参加者が関心のあるテーマ別に集まり、「働く」をキーワードにそれぞれのテーマにおける課題や連携の仕方について考えます。

A 「男性中心型労働慣行の改革とワークライフバランス」

男女共同参画の推進には、働き方、暮らし方の見直しが不可欠です。第4次男女共同参画基本計画でも重要とされている男性中心型労働の改革に向けて積極的な事業を展開されている21世紀職業財団の取組から考えます。

講 師：高松 和子 公益財団法人21世紀職業財団理事・事務局長

ファシリテーター：佐伯加寿美 国立女性教育会館事業課専門職員

B 「学校教育と連携して実施する若年層へのキャリア教育」

男女共同参画の視点は、子どもの頃から培っていくことが重要です。そのための学校教育と連携した男女相互の理解や生涯を見通したキャリア教育について内容や連携の仕方などについて考えます。

講 師：真下 峯子 大妻嵐山中学校・高等学校校長

ファシリテーター：小井川 聡 国立女性教育会館事業課専門職員

C 「女性の働き方と非正規労働をめぐって」

女性の活躍を阻む男性中心型の働き方の問題と女性の非正規雇用の問題は表裏一体です。非正規雇用で働く女性への支援について、女性関連施設、地方自治体、団体それぞれの立場から考えます。

講 師：(未定)

報 告：植野 ルナ 公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会事業企画課職員

ファシリテーター：邊見 倫子 一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会職員
(予定)

9 全体会 I (40 分) 16:20~17:00

分科会 I で話し合われたテーマごとの報告をいただき、全体で共有します。

A 報告者：高松 和子 公益財団法人21世紀職業財団理事・事務局長

B 報告者：真下 峯子 大妻嵐山中学校・高等学校校長

C 報告者：植野 ルナ 公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会事業企画課職員

コーディネーター：西山恵美子 国立女性教育会館事業課客員研究員

(希望者のみ参加)

(30 分) 17:20~17:50

女性教育情報センター見学

男女共同参画及び、女性・家庭・家族に関する国内外の広域的、専門的な資料・情報を有する女性教育情報センターを見学し、その活用法を詳しく説明します。

案内：国立女性教育会館情報課

10 自由交流（希望者のみ参加） (90分) 19:30~21:00

参加者がテーマごとに集い、情報交換や交流を行います。

(このプログラムを希望する方は参加申込書の所定欄に希望テーマを選択し、記入してください。)

[テーマ] 「意思決定の場における女性の参画」「女性に対する暴力」「女性と防災」

「男性視点から見た男女共同参画」「多様な分野との連携」

第3日 5月27日（金）

11 分科会Ⅱ（コース別） (150分) 9:00~11:30

「働くことをめぐる課題の解決方法を探る」

分科会Ⅰを踏まえ、コースごとに事例報告に基づくグループワークを行い、実践に役立つ力を身につけながら、支援や解決の方法を考えます。

A 女性関連施設管理職コース 「女性活躍推進と第4次男女共同参画基本計画」

第4次男女共同参画基本計画では、男女共同参画センターに対して、地域における女性の活躍推進の人材発掘・育成の拠点としての役割を果たすことを要請しています。事例報告を参考に、これまでの枠にとらわれない新たな事業展開について考えます。

報告者：牛井渕典子 仙台市男女共同参画推進センターエル・ソーラ管理事業係長

報告者：松谷 順子 神奈川県立かながわ男女共同参画センター参画推進課長

ファシリテーター：今井まゆり 京都市男女共同参画センターウィングス京都
事業企画課長

B 地方自治体職員コース 「女性活躍推進に向けた横断的な庁内連携」

地域における男女共同参画を戦略的に推進するためには庁内での横断的な計画や取組が不可欠です。庁内の他部署との有効的な連携について考えます。

報告者：吉武 和子 山口県農林水産部審議監 農山漁村・女性対策推進室長

報告者：(未定) 岡山市市民協働局女性が輝くまちづくり推進課

ファシリテーター：萩原なつ子 立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授

C 団体リーダーコース「地域がもたらす組織の活性化」

組織の基盤として重要な人材養成や外部との連携について、社会貢献、キャリア、職場などのさまざまな団体の側面に焦点を当てながら考えます。

報告者：森 豊吉 一般社団法人参画社会地域フォーラム代表理事

江原 孔江 一般社団法人参画者会地域フォーラム理事

報告者：伊藤 友江 NPO食と農のまちづくりネットワーク理事長

久保田美栄子 NPO食と農のまちづくりネットワーク副理事長

ファシリテーター：引間 紀江 国立女性教育会館事業課専門職員

12 全体会Ⅱ (35分) 11:50~12:25

分科会の報告内容や、話し合われた課題や解決法についてファシリテーターから発表し、全体で共有します。

- A 報告者：今井まゆり 京都市男女共同参画センターウィングス京都事業企画課長
B 報告者：萩原なつ子 立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授
C 報告者：引間 紀江 国立女性教育会館事業課専門職員
コーディネーター：西山恵美子 国立女性教育会館事業課客員研究員

13 閉会

(10分) 12:25~12:35

アンケート記入

10. 申込方法・期限

(1) 方法

- ①インターネット：国立女性教育会館ホームページよりお申し込みください。
- ②郵送：国立女性教育会館事業課までお申し込みください。

※ 開催要項、参加申込書等の電子データをご希望の方は、国立女性教育会館ホームページよりダウンロードしてください。(http://www.nwec.jp/)

(2) 申込期限 平成28年5月11日(水)(先着順)

(3) 提出書類 「参加申込書」(別紙1)、「実情・工夫等」(別紙2)

(4) 参加通知 別紙1記載の連絡先に文書によりお知らせします。
5月18日(水)までに連絡が来ない場合は、お手数ですが事業課(電話：0493-62-6725)までお問い合わせください。

11. 所要経費

(1) 参加費 無料

(2) 宿泊費 研修期間中は1泊1,200円(前・後泊も1泊1,200円)

(3) 食費 1日3食 2,500円程度

(4) 情報交換会費 1,000円(1日目の夕食後に行います。飲み物、お菓子、消費税を含みます。)

12. その他

(1) 研修期間中に職員が撮影した写真を、事業記録や広報のために使用することがあります。あらかじめご了承ください。

(2) 研修期間中、参加者の所属する施設や団体、地方自治体等のパンフレットやチラシなどを自由に交換できる情報交換コーナーを設置します。
お持ちになった資料を自分で所定の場所に並べ、参加者の方に資料を自由にお持ち帰りいただけるコーナーです。

(3) 研修終了6か月後を目途にフォローアップ調査を実施いたしますので、ご提出ください。